

令和5年度全国学力調査・埼玉県学力調査の結果について

令和6年1月
新座市立新開小学校

1 全国学力・学習状況調査の結果（6年生）

		正答率（%）		
		本校	埼玉県	全国
国語	全体	72	68	67.2
	言葉の特徴や使い方	74.4	72.8	71.2
	情報の扱い	67.1	64.4	63.4
	話すこと・聞くこと	83.9	73.9	72.6
	書くこと	30.6	26.1	26.7
	読むこと	74.1	72.5	71.2
算数	全体	63	62	62.5
	数と計算	66.7	67.1	67.3
	図形	48.2	47.8	48.2
	変化と関係	71.5	71	70.9
	データの活用	72.2	66.3	65.5

国語の正答率は、全国や県よりも全体的に上回っている。特に「話すこと、聞くこと」の領域については、10ポイント以上も上回っており、普段から実践している話し合い活動の成果が表れている。算数の正答率は全国、県とほぼ同じである。「データの活用」の領域において、5ポイント以上上回っている。

質問紙調査では「家で計画的に勉強している」項目については全国、県平均をやや下回っているが、「先生は最後まで教えてくれる」という項目において全国や県よりも大きく上回っている。

2 埼玉県学力・学習状況調査（4・5・6年生）

○6年生

		平均正答率（%）	
		本校	埼玉県
国語	全体	60.0	60.8
	本年度のレベル	7B	7B
	学力の伸び	2	2
	言葉の使い方や特徴	71.8	71.4
	情報の扱い方・我が国の言語文化	52.8	47.7
	話すこと・聞くこと・書くこと	51.0	51.3
	読むこと	49.2	53.8
算数	全体	57.8	56.5
	本年度のレベル	6A	6B
	学力の伸び	1	1
	数と計算	57.8	60.2
	図形	61.3	60.3
	測定	59.7	53.9
	データの活用	49.5	44.3

国語、算数ともに全体の正答率は県平均と同程度である。国語では「読むこと」の領域に課題がある。算数の「測定」の領域は県よりも5ポイント上回っているが、「数と計算」の領域の正答率県よりも下回っており、基礎学力の定着が課題である。

質問紙調査では「退屈でも最後までやりきる」「わからないときは、勉強法を変えてみる」といった学習意欲に対する項目は県平均よりも大きく上回っている。一方で「年下に優しい」「誰にでも親切」といった項目は県平均よりも大きく下回っている。

○5年生

		平均正答率 (%)	
		本校	埼玉県
国語	全体	53.5	62.7
	本年度のレベル	6B	7C
	学力の伸び	4	3
	言葉の使い方や特徴	60.4	69.3
	情報の扱い方・我が国の言語文化	47.3	61.3
	話すこと・聞くこと・書くこと	55.8	60.0
	読むこと	43.3	51.0
算数	全体	55.5	63.0
	本年度のレベル	5B	6C
	学力の伸び	2	2
	数と計算	55.5	63.4
	図形	55.4	61.3
	測定	55.4	64.2
	データの活用	56.2	63.4

国語、算数ともに県の正答率より大きく下回っている。基礎的な学力の定着が課題である。しかし、昨年度からの伸びは県よりも上回っており、特に下位層の学力が伸びている。

質問紙調査では、「難しい問題はあきらめる」「難しい問題ができない」といった回答が多かった。「返事ができる」「時間を守れる」の項目については、県や市のよりも上回っていた。

○4年生

		平均正答率 (%)	
		本校	埼玉県
国語	全体	60.6	63.6
	本年度のレベル	5A	6C
	学力の伸び		
	言葉の使い方や特徴	65.0	68.0
	情報の扱い方・我が国の言語文化	58.3	64.2
	話すこと・聞くこと・書くこと	52.1	51.3
	読むこと	54.5	57.5
算数	全体	59.8	63.9
	本年度のレベル	4A	5C
	学力の伸び		
	数と計算	64.2	71.7
	図形	52.3	56.5
	測定	59.8	56.5
	データの活用	57.6	61.7

国語、算数ともに県の正答率よりよりもやや下回っている。国語では「漢字の音・訓」「主語・述語」といった基礎的な問題の正答率が低い。算数においては特に「分数の引き算」の正答率が顕著に低い。

質問紙調査では、「大切なことは言われなくもノートに書く」「何を勉強したらいいか考える」といった学習意欲に関する項目について県平均よりも下回っている。「進んで掃除をしている」の項目については大きく上回っていた。

3 課題への取り組み

- ・はなまるタイム（週3回15分）により国語、算数の基礎学力の向上
- ・AI学習教材「キュビナ」を活用し、個に応じた学習の推進
- ・読書、日記活動の推進
- ・必要感のある話し合い活動
- ・ICTを活用した積極的な意見交流
- ・校内研修で研究主題に実現に向けた意図的、計画的な授業研究、視点を明確にした研究協議